

コンフォートロイヤルライフ多摩がお届けするサービスと思い/ロイヤルの工夫 99 第 65 話より

～防災フェアで炊き出しも～

将来、首都圏を直下型の大地震が襲うという想定で、企業や自治体、家庭でも対策が講じられていますが、ロイヤルの震災対策はどうでしょうか。

いざという時にどうなる?

※ロイヤルのある多摩地域は、地盤が固く地震に強い場所です。そのため周辺には企業のバックアップセンターも多数作られており、安全性は高いと言えます。

※ロイヤルの建物は設計上、関東大震災程度の地震で倒壊する可能性は極めて低く、慌てて外へ出ずに室内で様子を見た方が良い。

※怪我をしても救急薬品は備えられており、病院も隣接しているので、安心して冷静に行動して下さい。

※非常用の食料や飲み物も備蓄され、厨房にも食材が保管されています。ライフラインの復旧までは十分持ちこたえられますのでご安心下さい。

上述した震災時の準備をただご説明するのではなく、目で見てもらうのが効果的ではと考え、「防災フェア」を毎年実施しています。

「防災フェア」で非常時を体験

もしもの場合、ロイヤルにはどのような準備があり、また各人がどのような備えをしておくべきかをご説明し、「家具の転倒防止器具」「非常時の持出品袋」「簡易トイレ」などの防災グッズを展示しています。また消防署のご協力で「震災対策DVD」を上映し、震災が発生した時の状況や対応方法なども学んでいただいています。

同時にスタッフが炊き出しの実演をし、プロパンガスで豚汁やおにぎりを作り、火を使わずに作れる非常食の試食も実施。ご入居者からは「こりゃ旨いじゃないか」「これだけのことができるなら心配いらないな」等の声が聞こえ、安堵されたようです。

「その時」には

首都直下型地震への備えは必要なことですが、状況を見ながら慌てずに行動する心構えが最も大事なことではないかと思います。

ロイヤルは町田市の「優良防火対象物認定第一号」ですので、「その時」にもパニックにならず整然と対応していきたいと思っています。



防災パネル展示



ろ過器・非常用毛布など



ロイヤルの工夫99をご希望の方へご案内

この本は、現場スタッフが、日々の業務を通じて経験したことの中から印象に残った事例などを中心に99のテーマ別にまとめたものです。(2010年7月発刊)※「ロイヤルの工夫99」をご希望の方は、フリーダイヤル0120-27-1461までご請求ください。



ロイヤルイベント

7月～9月に行われたさまざまなイベントの一部をご紹介します。

7月

ロイヤル誕生パーティー

ロイヤル創立 27 周年をご入居者の皆様と一緒に祝いました。

フルート・クラリネット・ピアノによるクラシック演奏が、パーティーに素敵な花を添えてくれました。



8月

納涼会

ご入居者の皆様と「炭坑節」「東京音頭」を踊り、金魚釣りや千本引きなどでお楽しみいただき、笑顔あふれる時間となりました。



9月

総合防災訓練

いつ起きるか分からない災害に対応するには、日頃からの備えが大切です。

ロイヤルでは定期的に防災訓練を実施しており、今回は震度 5 の地震が起き、停電・火災も発生したとの想定で行いました。



ロイヤルの四季 ～夏～

ロイヤルの夏の恒例行事といえば、ビアパーティー♪

今年は台風の影響もあり、残念ながら館内での開催となりました。

レストランにてハワイアンバンドの演奏に耳を傾けながら、お食事とお酒を召し上がっていただいた後は、ラウンジに場所を移してフラダンス鑑賞。

例年とは違う形となりましたが、皆様に楽しんでいただけました。



ご入居者の声

君塚 美耶子様 83歳(2007年入居)

終の棲家としてロイヤルを選んで

終の棲家は老人ホームと決めて居りましたが、目の病気の発症を機に 72 歳で入居しました。窓いっぱい広がる空、緑溢れる里山、自然環境に恵まれた生活も早や 10 年余り過ぎてしまいました。

出来る限り自立生活を続けたいと、簡単な食事作りにもシャトルバスで連れ出して貰うと、駅周辺にはスーパー、コンビニも揃って居り、又友人とのお付き合いで都心に出かける交通も便利、ゆっくりとした生活を楽しんで居ます。

何よりも何れはお世話になる介護生活も、ヘルパーさんの優しい対応の様子を見聞きし、心強い限り。スタッフの行届いたサービス、丁寧なマナーにも大いに感謝です。

しっかりしたサポートを受けることが出来る大きな安心を胸に、もう暫らくは美術館廻り、近くの緑地公園の散歩、日常の小さな買物等、ホーム生活を楽しまたいと思います。





当施設は当初から防災に対して十二分な設計思想を盛り込み、消防署から町田市優良防火施設の第1号の認定を得ております。親会社がSECOMであることから、「安全・安心」を提供するグループ会社の一員として、常に防災意識を高く持ち、様々な細かい防災設備の更新を実施し、現在に至っております。

ただいくら設備が充実していても、それを運用する職員に知識・技量が伴わなければ意味がありません。全職員の防災意識を高く保ち、地震や火災などの予想出来ない事態にも慌てることなく対応できることを目指し、日頃から防災教育を実施してまいりました。

その成果の一端が、2011年3月の「東日本大震災」発生時に現れました。

当日は社長を初め、幹部職員と各部署の責任者が一堂に会した会議中でした。地震発生と同時に会議を中断し、対策本部を立ち上げるべくフロント前に行くと、各部署から職員は既に集合しており、対策本部長（社長）の指示で即動ける状態でありました。また一部安全確認班職員は既に各居室に向かい、ご入居者の安全確認作業のため動いておりました。

今後も全職員がご入居者の皆様の安全・安心を守るということを常日頃より意識し、職務に励んでまいります。

ロイヤルQ&A

Q1. 水や食料の備蓄はしてありますか？

A1. 飲料水はペットボトルの水を数十箱常備しております。また給水タンクに30トンの水が貯えられており、緊急時には飲み水・炊飯用等に利用します。

食料につきましてはレストランに常時3日分を備蓄しております。その他に缶入りのパンや缶詰などの非常食を備蓄しております。また売店で販売しているお菓子・飲料なども緊急時には利用します。

Q2. 停電時などの備えは？

A2. 自家発電装置があり、停電時に働くようになっております。

共用部・居室とも非常灯が点きますので、突然真っ暗になることはありません。

ガスはプロパンガスを1,700kg貯蔵しておりますので、非常時にも煮炊きは可能です。



防災訓練の様子



停電時を想定し、階段を使った負傷者搬送の様子

～備えあれば憂いなし～

災害は日頃からの備えが大切と考えます。

色々な災害グッズなどを備えておくことで安心に繋がります。

日頃より、食糧・飲料水などの備蓄を備えておくこと、常備薬のある方は、災害時は受診が出来なくなる可能性がある為、定期受診の際に少し多めに処方をお願いし、約1週間分位をストックしておいた方が良いでしょう。

また、御家族で連絡を取り合う方法なども予め家族間で決めておくことも大切な事です。

お怪我をなさらないように靴の準備もお忘れなく！

健康サービス室



入居相談室だより



写真はイメージです

Bタイプ(居室・寝室からバス・トイレに直結しているタイプ)

居室のご案内

Bタイプ (48m²)



寝室から廊下を通らずにバス・トイレに行けますので、ご高齢になられても、介護が必要となられても長くお部屋で過ごせます。

化粧室も車椅子が回転しやすい広さで、洗面台も車椅子でも使いやすいタイプの物を設置いたしております。

廊下から居室、居室から化粧室への扉も開き戸ではなく、引き戸を採用し、車椅子を使用した場合にも開閉がしやすいようになっています。

ミニキッチンには2口のIHヒーターと乾燥機能付き電動昇降式戸棚を装備しています。バスルームはバリアフリーで冷風・温風・乾燥機能付きです

昼食付見学会のご案内

ご家族・ご友人もお誘いください。

2018年 **10月 6日(土) ~ 12日(金)**
10月 22日(月) ~ 28日(日)

各日とも午前11時よりご案内開始

昼食はご入居者と同じメニューをお召し上がりいただけます。

※ 昼食をご希望されない場合は、お申し込み時にお申し出ください。

イベントのご案内

ロイヤル文化祭

1日目: 11/10 (土)

オープニングコンサート・
朗読の会による発表・
ミュージックサロンコンサート等

2日目: 11/11 (日)

お茶席・
オカリナサークルによる演奏会・
コーラスサークルによる発表等

イベント・見学会・体験入居に参加をご希望の方は 下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。ご連絡をお待ち申し上げます。

コンフォート ロイヤルライフ 多摩

信頼される安心を、社会へ。
SECOM

当施設へのご意見・ご感想は、お気軽に入居相談室までお寄せください。

今後、ご案内の不要な方は、恐れ入りますが下記フリーダイヤルまで、お知らせください。

0120-27-1461

コンフォートロイヤルライフ多摩

検索